



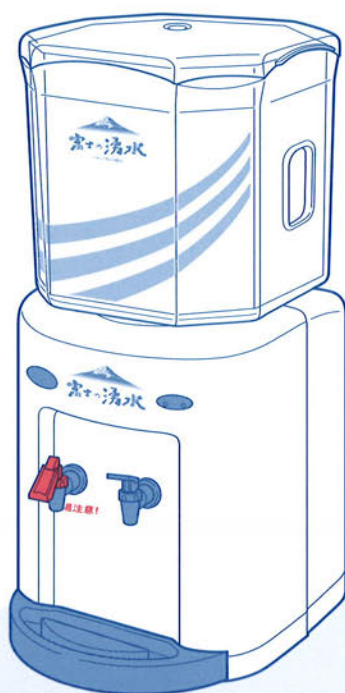
D-パックウォーター宅配サービス専用

ウォーターサーバー

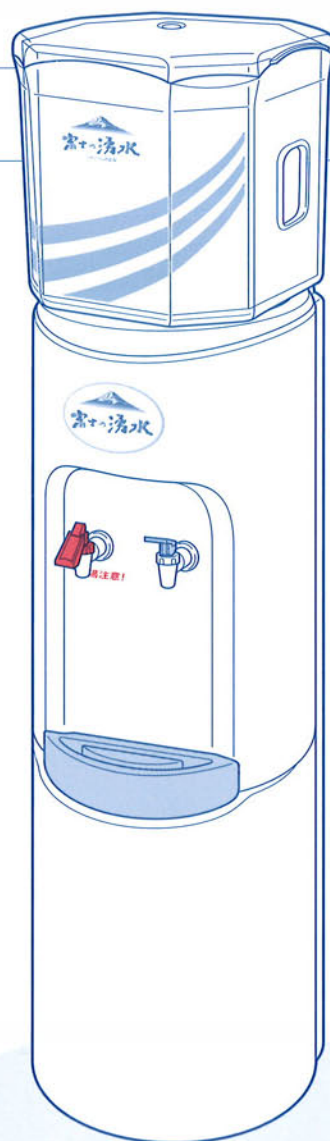
取扱説明書

● ●
ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、
正しくお使いください。お読みになった後、この取扱説明書は、
この製品をご使用になる方がいつでも見られるように、
大切に保管してください。
● ●

卓上型



床置型





まえがき

この度は、『富士の湧水』D-パック宅配サービス
をご利用いただき、誠にありがとうございます。

この製品は、『富士の湧水』D-パック宅配サービスの
専用ウォーターサーバーです。

（『富士の湧水』D-パック以外の水やボトル容器
はご使用いただけません）

家庭用100Vコンセントを電源として、『富士の湧水』
D-パックのナチュラルミネラルウォーターを、約6℃
～10℃の冷水と約80℃～90℃の熱湯として
抽出します。冷蔵庫などと同様に、電源は24時間連
続通電させてご使用いただけます。

ご使用にあたっては、清潔・ご丁寧にお取り扱い
いただきますようお願い申し上げます。



【目次】

1. 安全上のご注意.....1～2ページ

2. 各部の名称とはたらき (床置型).....3～4ページ

各部の名称とはたらき (卓上型).....5～6ページ

3. ご使用方法.....7～8ページ

4. D-パックのお取り扱いについて...9～10ページ

5. お手入れについて.....11～14ページ

6. 故障かなと思ったら.....15ページ

7. 修理とアフターサービス.....16ページ

1. 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。取扱説明書は、お読みになられた後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

● 絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」)が描かれています。

警告



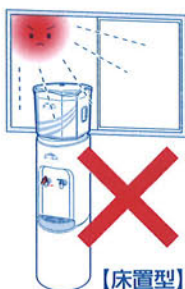
設置場所は、水平で安定した床面に設置してください。床面が安定していないと、ウォーターサーバーが転倒したりD-バックが落下するなどして、ケガや感電をする恐れがあります。



設置した際、ウォーターサーバーの背面は15cm以上開けてください。また、ほこりや汚れがたまらないよう、定期的にクリーニングしてください。



直射日光のあたる場所、屋外、ほこりっぽい場所、不衛生な場所には設置しないでください。水質が変化してしまい、それを飲用した場合、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。



【床置型】



ウォーターサーバー背面から、棒や指などを無理やり入れないでください。感電ややけどの恐れがあります。



【床置型】

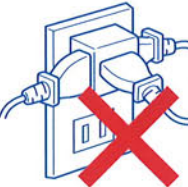


D-バックの差込口周辺や冷水・温水フォーセットの出水口付近は特に清潔に保って使用してください。不衛生になると、臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合に体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。



電源コードを抜いたまま使用したり、温水タンクのヒータースイッチをOFFにしたまま使用したりすることは、絶対にしないでください。水質が変化してしまい、それを飲用した場合、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

⚠警告

	長期間(2週間以上)使用しない場合は、D-バックをはずしてウォーターサーバー内の水を抜き取り、電源プラグを抜いて、所定の衛生処理を施して保管するようにしてください。 (12ページ参照) 水質が変化してしまい、それを飲用した場合、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。		このウォーターサーバーは、『富士の湧水』D-バック水専用です。他の水や液体をD-バックに入れて使用したり、他の水や液体の入ったD-バックを装填して使用することは絶対にしないでください。 ウォーターサーバー内部が汚染され、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
	電源は単相100V・定格15A以上の専用コンセントを使用してください。 延長コードの使用やタコ足配線を行うと、火災や漏電の恐れがあります。 		電源コードを傷つけたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、束ねたりしないでください。 また、加工や加熱したりしないでください。 火災や感電の恐れがあります。
	電源プラグを濡れた手で触ないでください。 また、電源プラグをコンセントから抜くときは電源コードではなく必ず電源プラグの部分をもって抜いてください。 感電や、断線・ショートによる発火の恐れがあります。		アースを必ず接続してください。 故障や漏電のとき、感電・火災の恐れがあります。
	幼児や正しく操作することが困難な人が、一人で操作することのないようにご注意ください。 やけどや感電の恐れがあります。		修理技術者以外は、絶対に分解や修理を行わないでください。 感電・火災・故障の恐れがあります。
			D-バックの保管にあたっては、直射日光が当たる場所、屋外、高温多湿になる場所、ほこりっぽい場所、不衛生な場所などに置かないようにしてください。

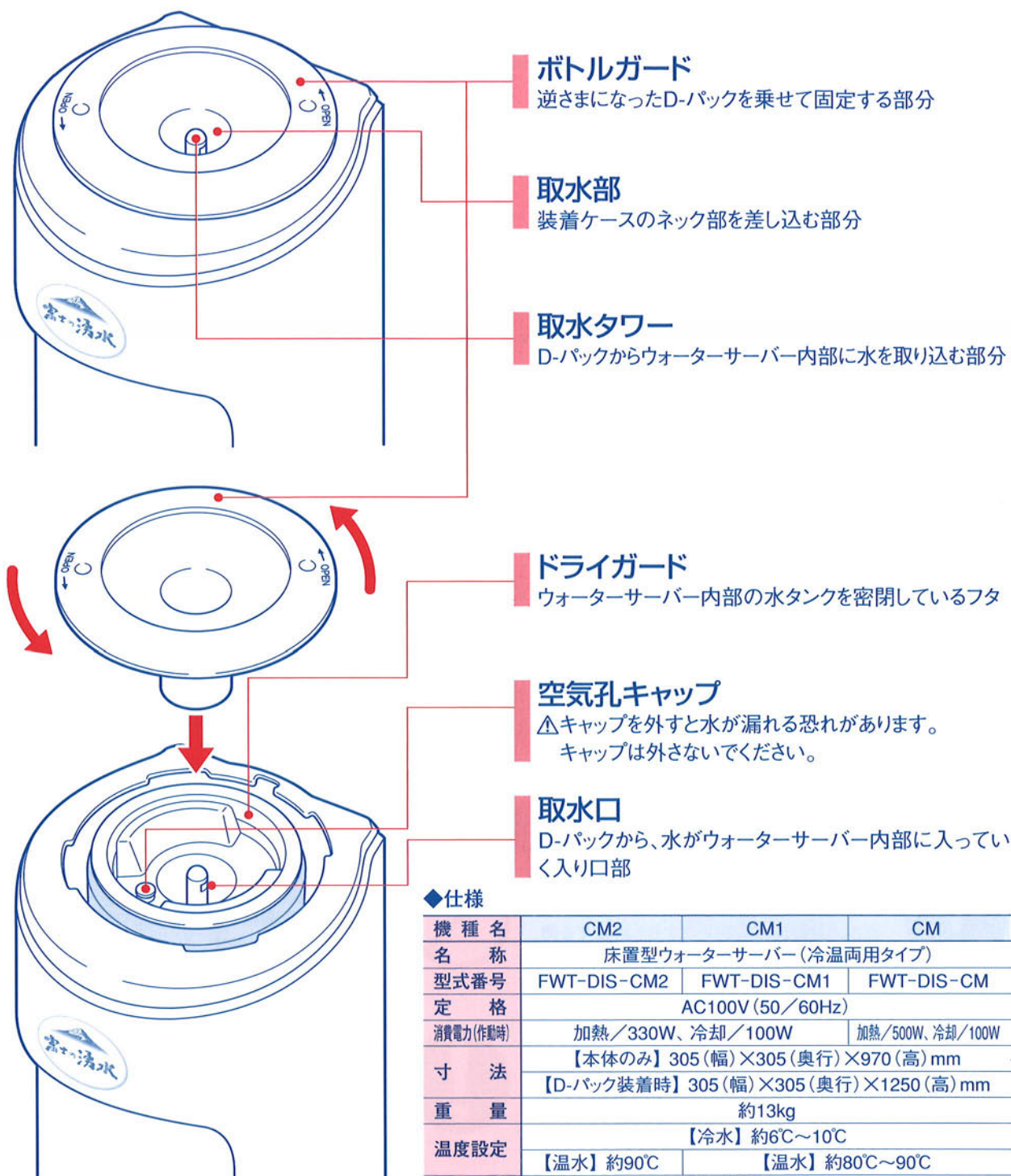
⚠注意

	製品を移動する際、および在庫や保管しておく場合、必ず立てた状態にしておいてください。横にしたり斜めにしたと故障する恐れがあります。		気温が氷点下になる場所、発熱物の熱の影響を受ける場所には、設置しないでください。 故障の原因となります。
	温水を使用する場合には、熱いお湯が出ますので、やけどなどしないようご注意ください。		日常のご使用にあたっては、清潔で衛生的な状態を保ってください。 汚れの付着や不衛生なご使用は、雑菌の発生などを招きますので、この取扱説明書に記載されている注意事項やお手入れの仕方などに従って、ユーザー様ご自身でお手入れを行ってください。



焦げ臭いがする、発煙・発火等の異常が発生した場合には、すぐに使用を中止して電源プラグを抜き、販売代理店、または当社お客様サービス窓口にご連絡ください。

2. 各部の名称とはたらき(床置型)



◆仕様

機種名	CM2	CM1	CM
名称	床置型ウォーターサーバー(冷温両用タイプ)		
型式番号	FWT-DIS-CM2	FWT-DIS-CM1	FWT-DIS-CM
定格	AC100V(50/60Hz)		
消費電力(作動時)	加熱/330W、冷却/100W		加熱/500W、冷却/100W
寸法	【本体のみ】305(幅)×305(奥行)×970(高)mm 【D-バック装着時】305(幅)×305(奥行)×1250(高)mm		
重量	約13kg		
温度設定	【冷水】約6℃～10℃ 【温水】約90℃		
タンク容量	【冷水】約2.0リットル 【温水】約1.8リットル		
使用環境	10℃～35℃の環境下でご使用ください。		
製造国	中国		
発売元	富士の湧水株式会社		

※冷水・温水の温度は、設置環境や使用状況により若干異なることがあります。

※製品の仕様は、製品改良に伴い予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

【正面】

ウォーターサーバー上部部

ボトルガード周辺の上を向いている部分全体



冷水フォーセット

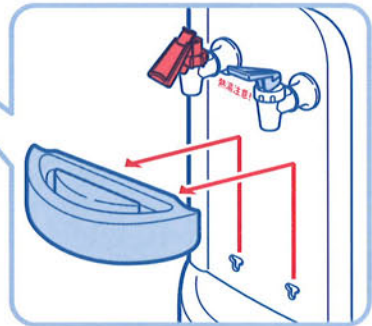
冷水を取り出すコックとその出水口。レバーは手前に高い位置がくるようにします。



熱湯注意!

温水フォーセット

温水を取り出すコックとその出水口。レバーは手前に低い位置がくるようにします。

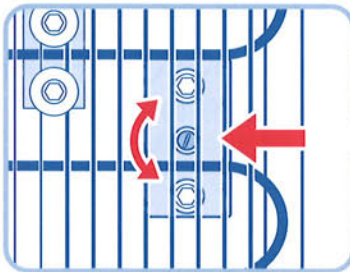


熱湯注意!

ドリフトレイ

フォーセットから出た水が漏れた場合の受け台(取り外し可能)

【背面】



冷水タンク用・温度調節設定

冷水タンクの冷却温度の設定を調節します。右に回すと冷え、左に回すとぬるくなります。
適温に調整していますので、通常の場合は触らないでください。

温水ドレンコック

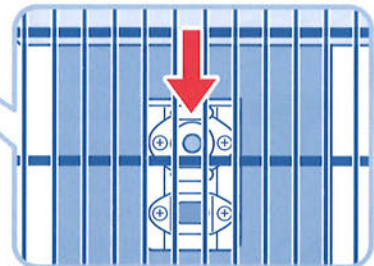
温水タンクの排水口です。ネジ式のキャップになっています。長期間ご使用にならない場合の水抜きの際に使用します。(12ページ参照)
通常の場合は触らないでください。

冷水タンク

温水タンク

温水タンクヒータースイッチ

温水タンクのヒーターの入切スイッチ

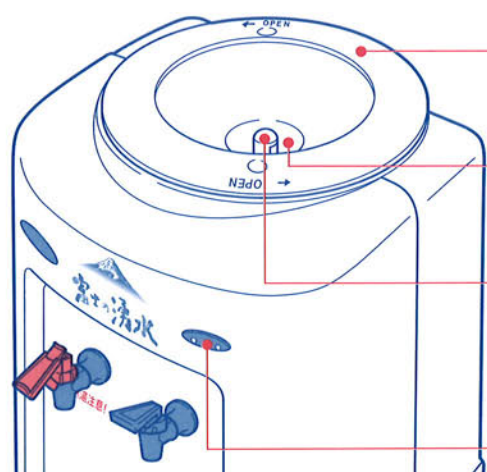


温水タンク・リセットスイッチ

温水タンクの安全装置が作動した場合に、その解除に使用します。通常の場合は触らないでください。

電源コード

2. 各部の名称とはたらき(卓上型)



ボトルガード

逆さまになったD-バックを乗せて固定する部分

取水部

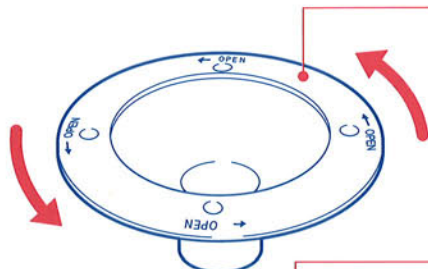
装着ケースのネック部を差し込む部分

取水タワー

D-バックからウォーターサーバー内部に水を取り込む部分

通電ランプ

- 冷却中の場合は正面右側のランプが青になります。
- 加熱中の場合は正面左側のランプが赤になります。
- 冷水と温水が最適温度に達すると、それぞれのランプが緑に変わります。



ドライガード

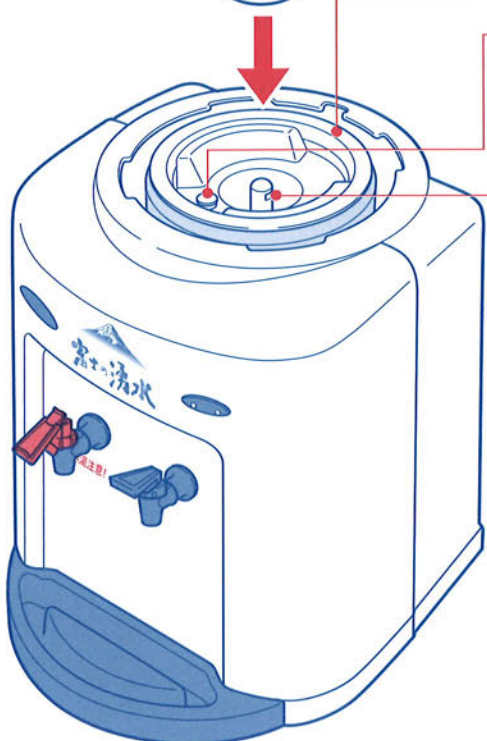
ウォーターサーバー内部の水タンクを密閉しているフタ

空気孔キャップ

△キャップを外すと水が漏れる恐れがあります。
キャップは外さないでください。

取水口

D-バックから、水がウォーターサーバー内部に入っていく入り口部



◆仕様

機種名	CMT1	CMT
名称	卓上型ウォーターサーバー(冷温両用タイプ)	
型式番号	FWT-DIS-CMT1	FWT-DIS-CMT
定格	AC100V(50/60Hz)	
消費電力(作動時)	加熱/330W、冷却/100W	加熱/500W、冷却/100W
寸法	【本体のみ】325(幅)×360(奥行)×412(高)mm 【D-バック装着時】325(幅)×360(奥行)×692(高)mm	
重量	約11.8kg	
温度設定	【冷水】約6℃～10℃ 【温水】約80℃～90℃	
タンク容量	【冷水】約1.5リットル 【温水】約1.5リットル	
使用環境	10℃～35℃の環境下でご使用ください。	
製造国	中国	
発売元	富士の湧水株式会社	

※冷水・温水の温度は、設置環境或使用状況により若干異なることがあります。

※製品の仕様は、製品改良に伴い予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

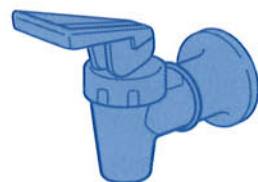
ウォーターサーバー上面部

ボトルガード周辺の上を向いている部分全体



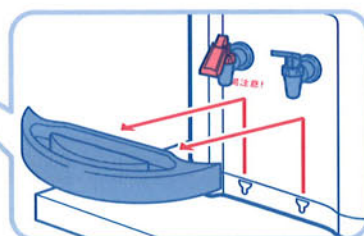
温水フォーセット

温水を取り出すコックとその出水口。レバーは手前に低い位置がくるようにします。



冷水フォーセット

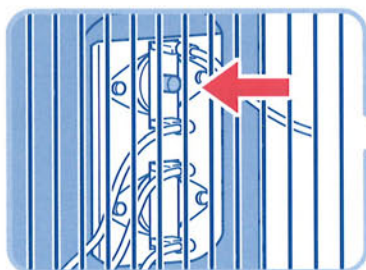
冷水を取り出すコックとその出水口。レバーは手前に高い位置がくるようにします。



【正面】

【背面】

冷水タンク



温水タンク・リセットスイッチ

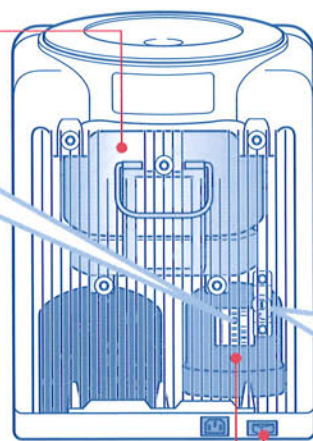
温水タンクの安全装置が作動した場合に、その解除に使用します。通常の場合は触らないでください。

温水タンク

温水タンクヒータースイッチ

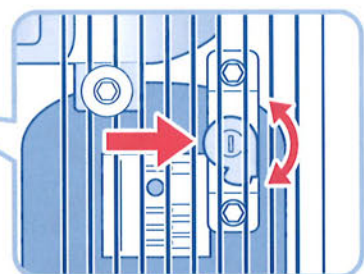
温水タンクのヒーターの入切スイッチ

電源コード



ドリップトレイ

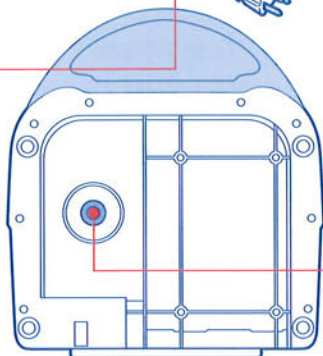
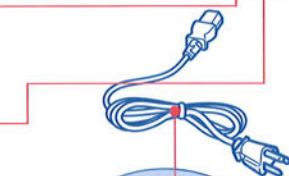
フォーセットから出た水が漏れた場合の受け台 (取り外し可能)



冷水タンク用・温度調節設定

冷水タンクの冷却温度の設定を調節します。右に回すと冷え、左に回すとぬるくなります。

適温に調整していますので、通常の場合は触らないでください。



【底面】

温水ドレンコック

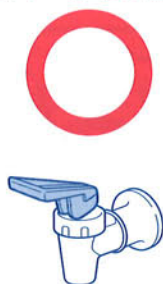
温水タンクの排水口です。ネジ式のキャップになっています。長期間ご使用になられない場合の水抜きの際に使用します。(12ページ参照) 通常の場合は触らないでください。

3. ご使用方法

1. 冷水の使い方

水を受けるコップを冷水フォーセットの出水口の下に受けて、青いレバーを下に押し下げると冷水が出てきます。レバーを押し下げている間だけ、冷水が出てきます。止めたい場合にはレバーを押し下げのを止めます。

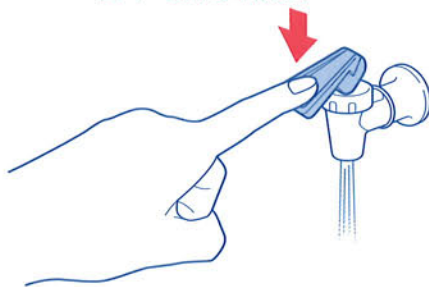
レバーの正しい位置



レバーの正しくない位置



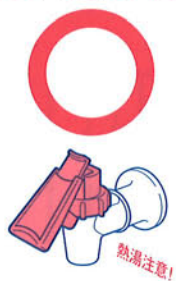
レバーを押し下げます



2. 温水の使い方

温水フォーセットは、二段階の操作をしないとお湯が出ない安全機構になっています。片手で湯を受ける容器を温水フォーセットの出水口の下に受けておき、赤いレバーをもう一方の手の親指と人差し指ではさんで水平にして奥に押し込み、押し込んだそのままの状態の手前が下になるように押し下げると熱いお湯が出てきます。

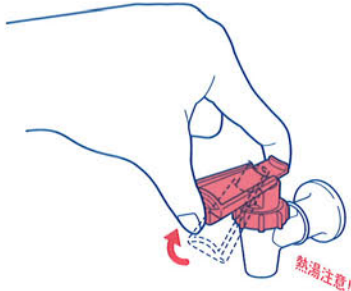
レバーの正しい位置



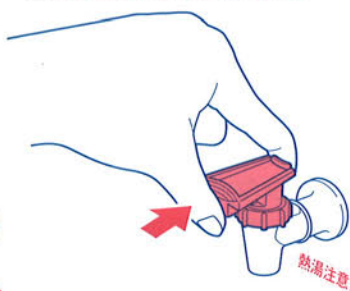
レバーの正しくない位置



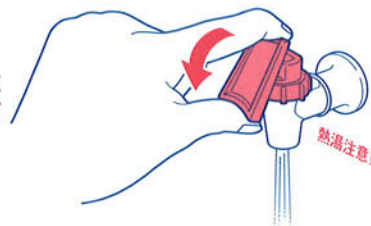
赤いレバーを指でつまみ水平にする



水平にしたまま奥に押し込む



押し込んだまま手前が下になるよう押し下げます



温水を抽出する時は、熱いお湯でやけどをすることのないようご注意ください。特に、小さなお子様や正しい操作を行うことが困難な方が単独でご使用することのないよう、ご注意ください。



指一本だけで操作しようとする、指や指先に思わぬケガをしたり、フォーセットに過重な圧力がかかり破損する場合がありますので、しないようにしてください。

3. 連続給水について

温水や冷水を連続して抽出すると、抽出量が多くなってゆくにつれて、温水・冷水ともに常温に近づいていきます。このような場合には抽出を止めて、しばらく放置しておくで元の設定温度に復帰します。尚、復帰時間のめやすは、温水約40分、冷水約30分です。

4. ご使用時に特にご注意くださいこと

- 冷水や温水を受ける容器は、フォーセットの出水口の真下で出水口から、やや距離を開けて受けるようにしてください。
出水口に容器が近すぎると、出水口が容器内につかってしまい、不衛生になります。
また、容器内にコーヒー・紅茶や焼酎・ウィスキー、乳酸菌飲料などの原液がある場合、フォーセットの出水口にそうした飲料のはね返ったしずくが付着して、カビや雑菌の発生原因となる恐れがあります。

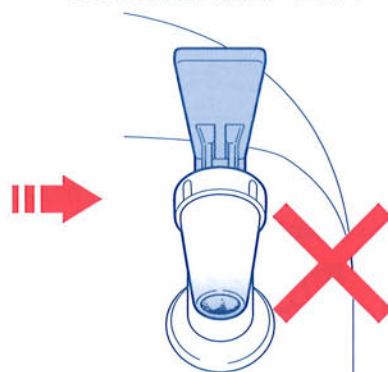
ガラスコップの乳酸菌飲料が
フォーセットの出水口につかっている



コーヒーのはね返りのしずくが
フォーセットに付着している



フォーセットの出水口が汚れ
カビなどの発生原因になります



※フォーセットが汚れた場合には、すみやかに汚れをふきとってください。

- フォーセットの出水口に指や食品が触れないようにご注意ください。
指や食品に付着している雑菌がフォーセットに付着して、抽出される水が不衛生になります。

コーヒーのドリップパウダーが
付着している



幼児が指で触っている



手のひらがあたっている

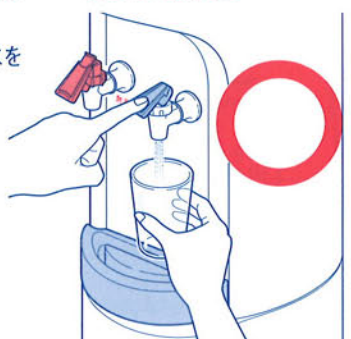


子供が口飲みをしている



- ドリフトレイに容器を置いて、お湯や冷水を抽出しないでください。
容器は必ず手をもって抽出するお湯や冷水を受けるようにしてください。

必ず手に持って



ドリフトレイに置いて
注がないでください

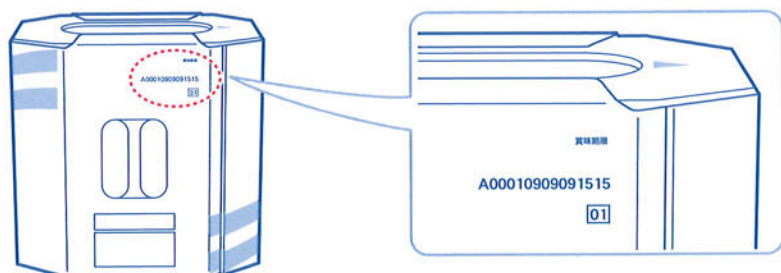


※イラスト図は「床置型」を使用しています。

4. D-パックのお取り扱いについて

1. 賞味期限について

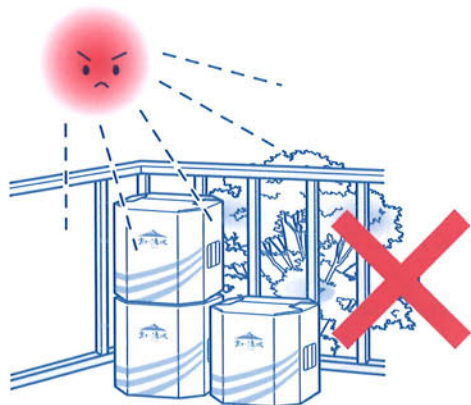
賞味期限はD-パックの側面に印字してあります。開封後はお早めにお飲みください。



2. D-パックの保管場所について

D-パックの保管は直射日光を避け、冷暗所にて保存ください。紙製のため、雨風や濡れる場所では絶対保管しないでください。

- ・屋外、ベランダ、など直射日光が当たる場所、あるいは日当たりの良い場所
- ・ほこりっぽい場所
- ・高温多湿になる場所
- ・水に濡れるおそれのある場所



3. ご利用にあたっての注意事項

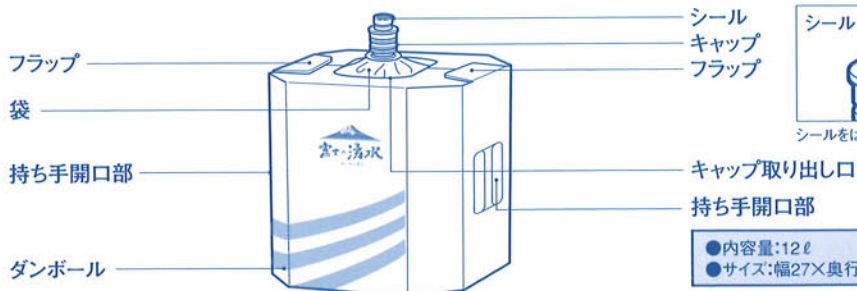
■飲みきった後の箱はコンパクトにつぶせます。

D-パックには簡単、コンパクトにつぶせる構造を採用しています。また袋も箱から取り出して処分するだけです。

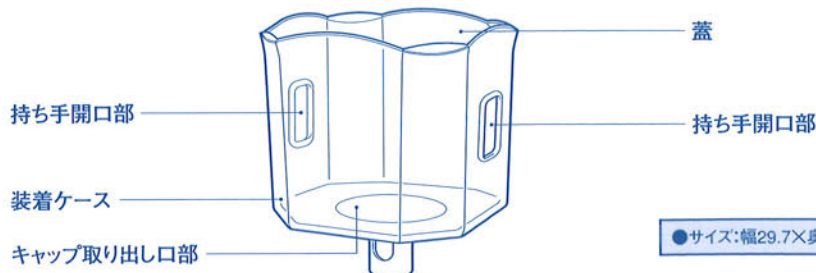
※地方自治体の決められた方法にて処分ください。

4. D-パック・装着ケースの各部の名称

D-パック



装着ケース

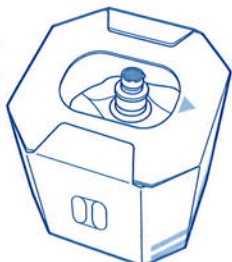


5. D-パック・装着ケースの交換

D-パック内の水がなくなりましたら、交換してください。手順は以下の通りです。D-パック取替えの際は、残量確認もしくは手持開口部から残量ご確認の上、行なってください。水が残っている状態で取り外すと、水がこぼれるおそれがあります。

1 交換する新しいD-パックを準備します。

- ①D-パックは、キャップ取り出し口の面を上にし、三角印を手前に向けて置きます。
- ②D-パック側面の左右にある「持ち手開口部」の部分とD-パック上部を、ミシン目に沿って押し開きます。
- ③ノズルのまわりのほこりなどをきれいにふき取ります。



2 装着ケースをウォーターサーバーから引き抜きます。

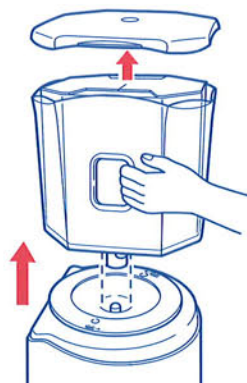
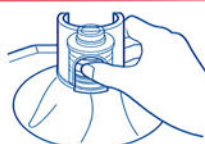
- ①装着ケースのふたを取り、装着ケースを両手でしっかり持ち、ウォーターサーバーに対して、真っすぐ上に引き上げます。



引き抜く際、装着ケースがあごや顔などに当たらないように注意してください。

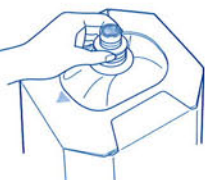
取水部の底に水がたまっている場合は、清潔なキッチンペーパーでふき取り、台所用アルコール除菌剤で取水部をお手入れしてください。

- ②D-パックのキャップを図のように親指で押し出します。
- ③D-パックを装着ケースから外します。

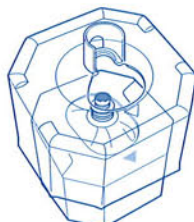


3 新しいD-パックを装着ケースに取り付けます。

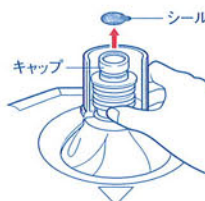
- ①キャップを箱から出します。



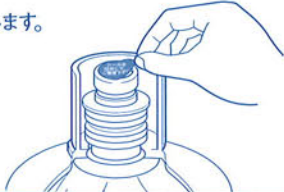
- ②三角印を合わせD-パックに装着ケースをかぶせます。



- ③装着ケースにキャップを図のように合わせ、カチッと音がするまで、はめ込みます。

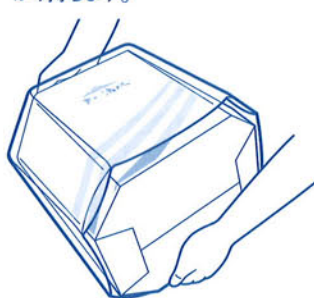


- ④シールをはがします。

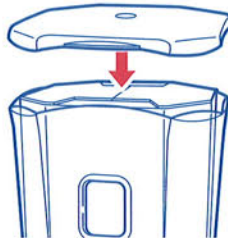


4 D-パックを入れ替えた装着ケースを取り付けます。

- ①D-パックと装着ケースの両面の持ち手を合わせて、ずれないようにしっかり持ちます。
- ②逆さまにして、上から真っすぐ、ウォーターサーバーに差し込みます。



- ③装着ケースのふたをします。



※装着ケースをサーバーに取り付けられる際は、手を挟まないようご注意ください。
※D-パックを差し込む際、落下等の危険がありますので、お取り扱いには十分ご注意ください。

※満水状態のD-パックは大変重いので取り扱いには十分ご注意ください。

5. お手入れについて

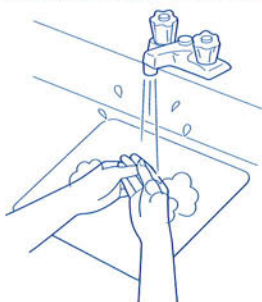
1. 重要な日々のお手入れ

ウォーターサーバーの衛生管理で一番重要なのはユーザー様ご自身によるクリーニングです。お手入れにあたっては、事前に手洗いをいただき、台所用アルコール除菌剤と清潔なキッチンペーパータオルを使って行ってください。

■フォーセットの出水口付近

キッチンペーパーを適当な大きさに折ったりよったりして、そこに台所用アルコール除菌剤をしっかりとふきつけて、まず水が触れる部分のみを先にふきとり掃除します。その後、出水口の外側やフォーセット全体をふきとり掃除します。

はじめに手を洗ってください。



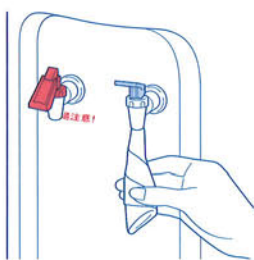
キッチンペーパーと
台所用アルコール除菌剤



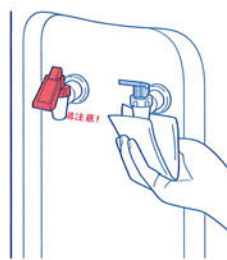
しっかりと吹きつけて



水が触れる部分のみを
先にふきとります



外側やフォーセット全体を
ふきとります



■取水部

D-パックを交換する際に、取水部に水がたまっていたり、ほこりなどの汚れが見受けられたりしたらボトルガードをはずし、必ず、水をキッチンペーパーで完全にふきとってください。取水部に水がたまっていたり、汚れが付着したままになっていると、雑菌が繁殖する恐れがあります。雑菌が繁殖すると水に臭いが発生する場合があります。

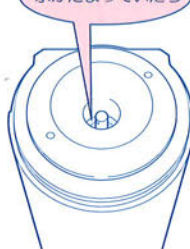
水をふきとったら、キッチンペーパーにアルコール除菌剤をしっかりとふきつけて、取水タワー部をていねいにふきとり洗浄して、揮発乾燥させてから、新しいD-パックを装着してください。

交換の際に、取水部に

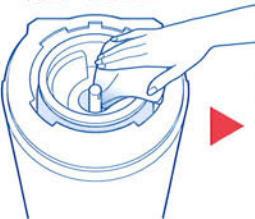


ボトルガードをはずす

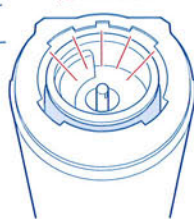
水がたまっていたら



キッチンペーパーで
完全にふきとる



取水部が
乾いてから



取水タワー部をふきとり
洗浄・乾燥させる



■ボトルガード

定期的にボトルガードを外して点検し、台所用アルコール除菌剤等で汚れをふきとってください。また、ボトルガードの裏側の部分の汚れもふきとってください。



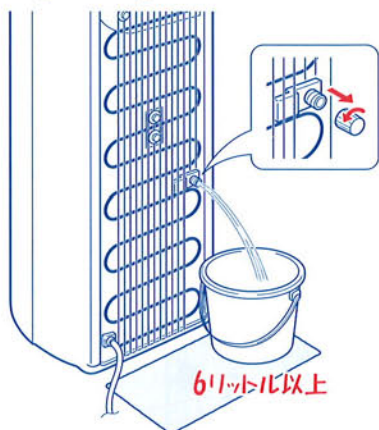
※イラスト図は「床置型」を使用しています。

2. 長期間で使用にならない場合

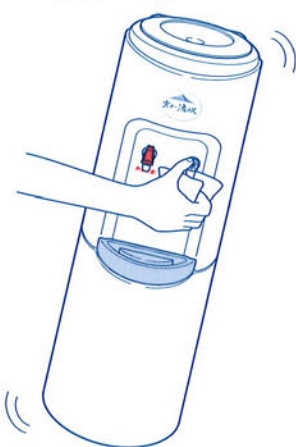
長期間(2週間以上)ご使用にならない場合は、次の手順で、ウォーターサーバーの水抜きを処置をしてください。

- ① 温水タンクのヒータースイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜きます。
- ② D-バックをウォーターサーバーからはずし、ウォーターサーバーの下に雑巾など敷き、水がこぼれてもいいように準備します。
- ③ 6リットル以上入るバケツを用意して、電源を切ってから30分以上経過してから温水ドレンコックのキャップを開けて温水タンクの水抜きをします。水抜きが終わったら温水ドレンコックのキャップをしっかりと閉めてください。
(電源を切って30分以上しないうちにキャップを開けると、熱湯が出てヤケドをする恐れがありますので、ご注意ください)
- ④ 冷水フォーセットから水をバケツに完全に抜き取ります。
ウォーターサーバーを左右に傾けて、完全に水が出なくなるまで水抜きをしてください。
冷水フォーセットから水が出なくなったら、もう一度背面の温水ドレンコックのキャップを開けて、同様にウォーターサーバーを傾けながら水が完全に出なくなるまで水抜きをします。水抜きが終わったら温水ドレンコックのキャップをしっかりと閉めてください。
- ⑤ 水抜きが完了したら、ウォーターサーバー上面部のウォーターガード周辺を食品用ラップフィルムなどでくるむようにカバーして、ほこりやゴミが入らないようにしておきます。ひもがけなどでカバーがはずれないようにしておいてください。フォーセット部も食品用ラップフィルムでくるんでおきます。

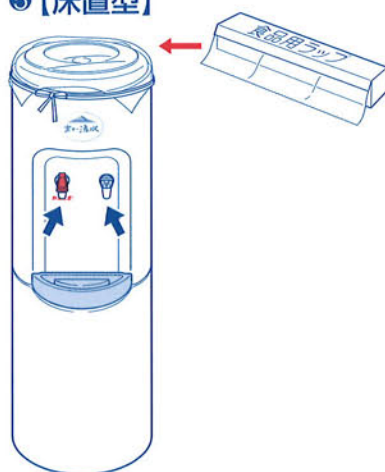
③【床置型】



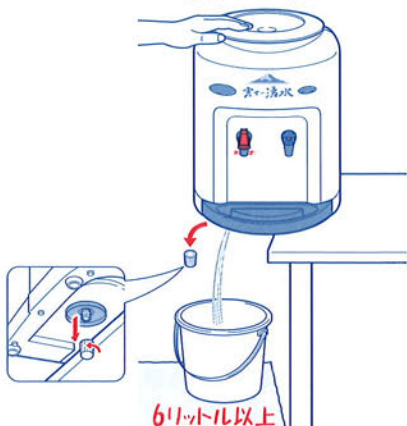
④【床置型】



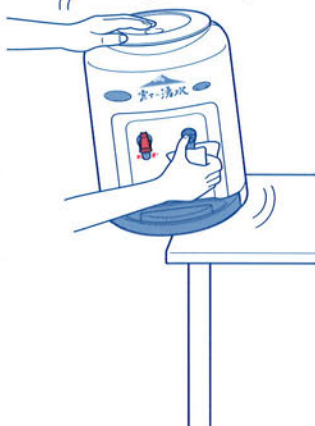
⑤【床置型】



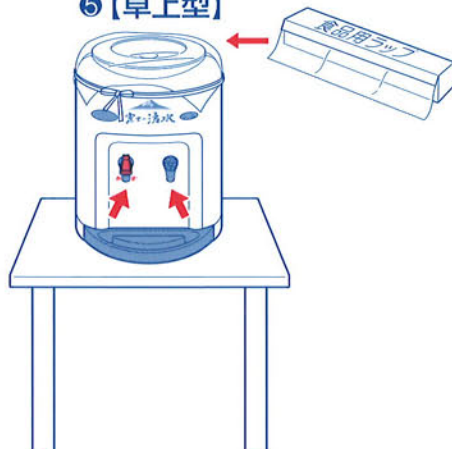
③【卓上型】



④【卓上型】



⑤【卓上型】



- ⑥ 水抜き後は気温が低くて日光が当たらない、清潔な場所に保管しておいてください。

5. お手入れについて

3. 再びご使用を開始される場合

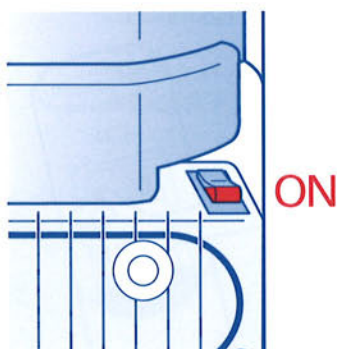
再びご使用を開始される場合には、次の手順で、D-バック設置作業を行ってください。

- ① ウォーターガードの食品用ラップフィルムをはずし、D-バックをセット後、すぐに温水フォーセットの下にコップを置いておいて、温水フォーセットを下に押し続け、ウォーターサーバー内の温水タンクへの注水を行います。(これを「温水タンクのエアー抜き」といいます。) 20～30秒で温水フォーセットから水が出てきますので、水が出てきたら温水フォーセットから手を離し温水タンクのエアー抜きが完了です。
- ② 電源プラグをコンセントに差し込み、背面の温水タンクのヒータースイッチをONにします。
- ③ 冷水フォーセット・温水フォーセットのそれぞれから、コップに3～4杯捨て水(湯)を取り出し、捨てます。40分以上経過したら、ご使用を開始してください。

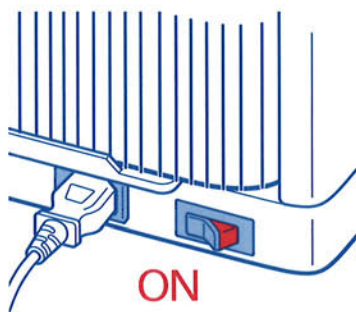
温水タンクのエアー抜き



②
【床置型】



②
【卓上型】



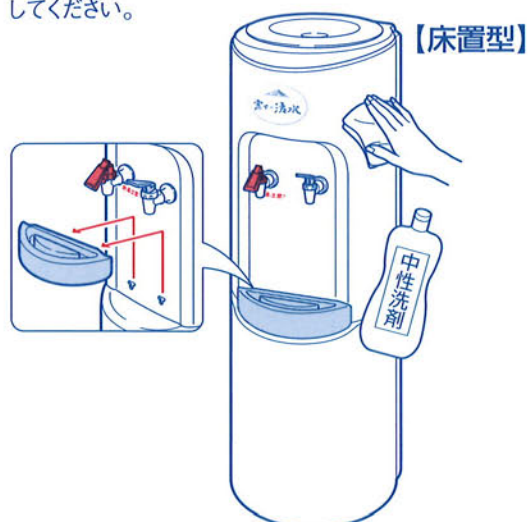
※ユーザー様の手で設置しなおしてから、万一、味や香りに異常を感じたら、販売代理店にご連絡いただき、機器内部のクリーニングをご依頼ください。

4. 外装部のお手入れ

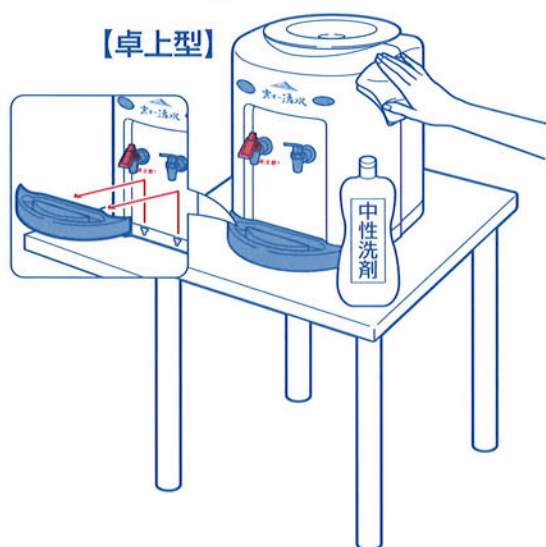
外装部は、やわらかい布に台所用中性洗剤を含ませてふきとり掃除をしてください。

汚れが落ちたら、水を含ませた布で水ぶきして、最後に乾ぶきしてください。

ドリフトレイは図のようにとりはずせますので、取り外して食器類と同様に洗ってから水気をふきとって、本体に再び装着してください。



【卓上型】

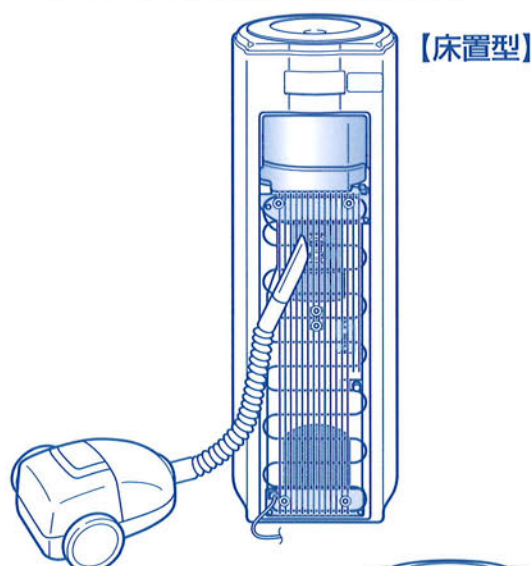


5. 背面放熱部のお手入れ

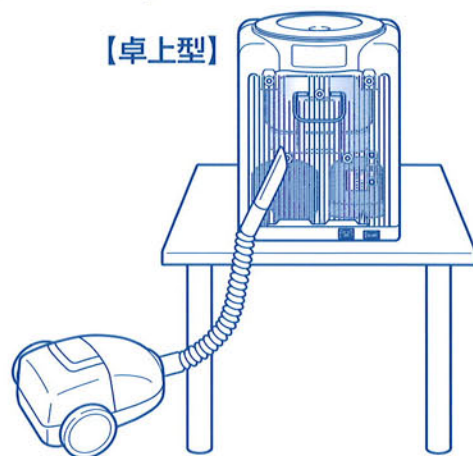
ウォーターサーバーの背面は放熱部となっています。

壁面に密着させていたり、ほこりが付着してくると、冷えにくくなり故障の原因となります。

やわらかいブラシ、あるいは掃除機を使って、背面部にほこりがたまらないよう、定期的に掃除してください。



【卓上型】



6. 電源コードの破損や水漏れの有無の点検

①電源コードやプラグに亀裂がないか、また電源コードが発熱していたり、重たいものの下敷きになっていないか点検してください。これらの状態があった場合には感電事故や火災の原因になりますので、特にご注意ください。

②D-パックがウォーターガードにしっかり装着されていないか、温水ドレンコックのキャップの閉まり方が不十分だったり、フォーセットに異物がはさまっていたりすると、水漏れが起きます。

水漏れは感電事故などの危険がありますので、定期的に底部や背面部を点検してください。

6. 故障かなと思ったら

症 状	原 因	対 処
1. 冷水(温水)が出ない	●D-バックが空になっている ●冷水タンク内が凍っている ●キャップが取水タワーにしっかりと装着されていない	◎D-バックを交換してください。 ◎30分ほどコンセントから電源プラグを抜き、再度電源プラグをコンセントに差し込んで使用してください。また、背面の冷水タンク用・温度調整設定をマイナスドライバーを使って左に30°～60°回してください。 (4、6ページ参照)
2. 冷水になるが温水(あたたかく)にならない	●温水タンクヒータースイッチがOFFになっている ●温水タンクの安全装置が作動している	◎温水タンクヒータースイッチをONにしてください。 ◎販売代理店または当社窓口までお問い合わせください。
3. 温水になるが冷水(冷たく)にならない	●温度設定が適当でない ●放熱部に熱気がこもっている ●コンプレッサーが正常に作動していない	◎背面の冷水タンク用・温度調整設定を右に回して調整してください。 (4、6ページ参照) ◎ウォーターサーバー本体の背面に十分なスペースが空いているか、直射日光が当たっていないか、放熱部にほこりが溜まっていないかを確認してください。 ◎販売代理店または当社窓口までお問い合わせください。
4. 水が漏れている	●タンク、フォーセットの破損 ●D-バックの破損 ●温水ドレンコックのキャップの緩み	◎水抜きを行ったうえで(12ページ参照)、販売代理店または当社窓口までお問い合わせください。
5. ウォーターサーバー後部よりカチカチと音がする	●冷水サーモスタットの自動入切の作動音	◎故障や異常ではありませんので、ご安心の上ご使用ください。
6. 水タンクからピキッと音がする	●温水タンクが熱により膨張収縮をしている	
7. ウォーターサーバーからビリビリという共鳴音がする	●コンプレッサーが正常に作動していない	◎販売代理店または当社窓口までお問い合わせください。

7. 修理とアフターサービス

15ページ「6. 故障かなと思ったら」の内容を確認してもなおらない場合は、ただちにご使用を中止して、販売代理店、もしくは裏表紙の当社窓口にお電話でご連絡ください。点検・修理などの対応をさせていただきます。



●販売代理店名

●発売元

Iwatani Group
富士の湧水株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3-2-15
フリーダイヤル 0120-05-4132
(月～金／9:00～17:30)